

日・ブルネイ経済連携協定について

2005年12月：東アジア首脳会議の際の日・ブルネイ首脳会談において、交渉の立上げに向けた準備協議の開始に合意

2006年 5月：日・ブルネイ外相会談において交渉開始決定

2006年 6月：交渉開始

2006年12月：両国首脳間で大筋合意を確認

2007年 6月：日・ブルネイ首脳会談の際に安倍総理とボルキア国王との間で署名

✓日本にとってブルネイは、第101位の輸出相手国、第33位の輸入相手国(2006年)。

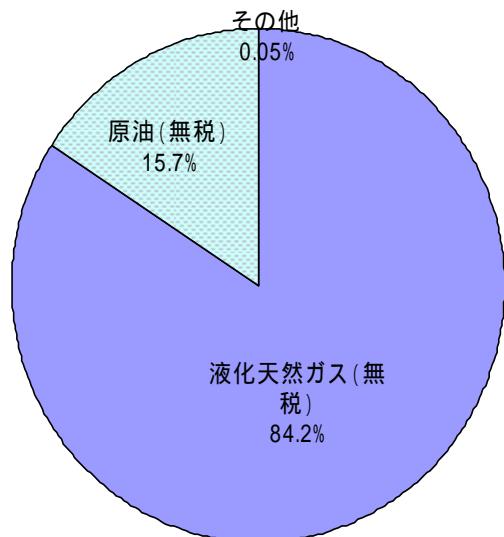
✓ブルネイにとって日本は、第1位の輸出相手国、第3位の輸入相手国(2005年)。

日・ブルネイ貿易の現状

ブルネイ　日本 (2006年)

・総輸入額：2,718億円

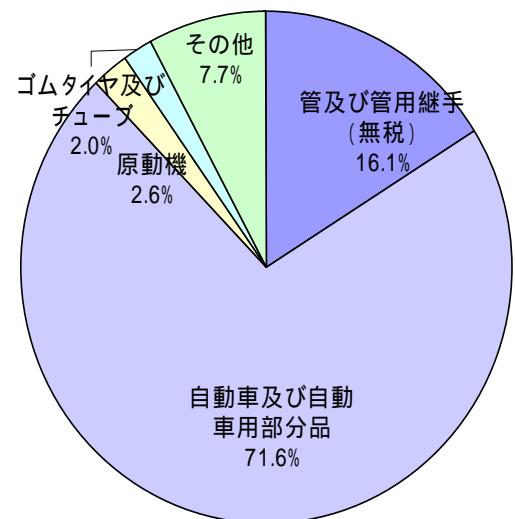
輸入額の無税割合は99.98%から**99.99%**へ
(2005年財務省貿易統計より算出)



日本　ブルネイ (2006年)

・総輸出額：118億円

輸出額の無税割合は31.79%から**99.94%**へ
(2005年ブルネイ貿易統計より算出)



ブルネイ　日本 主要自由化品目

衣類(合成繊維製ジャケット(現行税率10.9%)等)
即時関税撤廃

(日本の天然ガス輸入のうちブルネイのシェア：8.6%)

日本　ブルネイ 主要自由化品目

自動車・自動車部品(現行税率20%)
原則3年間で関税撤廃
ゴムタイヤ(現行税率20%)
7年間で関税撤廃

現行税率及び対世界シェアは2006年

✓独立のエネルギー章を設けた我が国初めてのEPA。規制措置を取る際の既存の契約関係の尊重及び相手国への通報・協議の実施、環境への配慮、協力、二国間の協議メカニズムを規定し、エネルギー分野において安定的で両国の利益となるような関係を維持・強化。

✓ブルネイが締結しているFTA

中国・ASEAN(2005年発効)、太平洋横断戦略的経済連携協定(チリ・ニュージーランド・シンガポール、2006年発効)、韓国・ASEAN(2007年発効)